

診療科	麻酔科
学会認定	日本麻酔科学会認定病院
特長	<p>当院の外科系は、外科（腹部、乳腺）、整形外科（脊椎および手の外科）、婦人科、泌尿器科、脳外科、眼科、耳鼻科に分かれる。</p> <p>年間総手術件数はおよそ 3,400 件であり、このうち半数を麻酔科が担当する。</p> <p>症例数が豊富な上、麻酔法は全身麻酔のみならず、硬膜外・腰椎くも膜下麻酔、各種神経ブロックなどを併用、あるいは単独で用いることが多いので、麻酔の基本的な手技を短期間で習得することが可能である。</p> <p>軽度から中等度のリスクを有する症例がほとんどであり、麻酔科学の初期研修の場として理想的な環境である。</p>
概要	<p>研修期間は 5 年。</p> <p>当院には、呼吸器外科、小児外科、循環器外科などがなく、またペインクリニック、集中治療室における研修を受けることができない。さらに、重篤な合併症を有する症例も少ない。このため、研修期間中は、東京女子医科大学麻酔科学講座との協力体制を組み、より豊富な症例を経験できるように考えている。</p> <p>研修の最初の一年目は、当院で行う。2 年度以降の研修は、東京女子医科大学麻酔科学講座の研修プログラムに順ずる予定である。</p> <p>(http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/rinsho/rinsho_program.pdf) 東京女子医科大学では、心臓血管麻酔をはじめ、ペインクリニック、緩和ケア、無痛分娩など多岐にわたる麻酔技術の習得が可能であり、高度な専門知識および技術を有する指導医からの指導を受けることができる。</p> <p>研修 4～5 年目は、当院での研修のほか、国内留学、国外留学なども選択肢に加わる。研修中に麻酔標榜医取得可能。</p> <p>(麻酔専門医は研修終了後に受験可能)</p>
主な症例 (件数)	年間麻酔症例：約 2,000 例（一人あたり約 300 症例/年）
研修指導医数	<p>常勤医師 6 名、このうち 4 名は麻酔指導医。</p> <p>所属学会は、アメリカ麻酔科学会、日本麻酔科学会、臨床麻酔科学会、心臓血管麻酔学会など。</p> <p>常勤医以外に、東京女子医科大学麻酔科学講座に在籍する非常勤医師が指導に加わる場合がある。</p>